

## 静岡県における森林環境譲与税の活用について

### ■令和6年度の具体的な活用状況

No.	事業区分	事業名	森林環境譲与税 (千円)	事業内容	主な実績
1	アドバイザー、人材派遣等	市町森林整備実施体制等支援事業	25,003	県が森林・林業に関する専門的な知識・技術を有する者を市町に派遣し、市町が実施する森林整備及びその促進に関する事業が円滑に進むよう支援	・アドバイザーによる支援（35市町）
2	木材利用の推進	市町森林整備実施体制等支援事業	7,463	建築物における木材利用の基礎的な知識を習得する研修会を開催する等して建築物の木造化・木質化に向け支援	・研修会（133人） ・施設見学会（2回） ・相談対応（3回）
3	普及啓発の支援	市町森林整備実施体制等支援事業	7,159	森林環境教育指導者を育成する等して森林環境教育を推進	・研修会（46人）
4	人材育成・担い手対策支援	FAOIプロジェクト推進事業	4,130	技術企業や林業経営体等に対し、林業イノベーション推進のプラットフォームである「ふじのくに林業イノベーションフォーラム」の運営及び参画促進、技術と現場のマッチング支援、実証支援等を行う先端技術コーディネートの実施体制等を支援	・事業体への助成（2件） ・森林・林業先端技術コーディネーターによる情報収集、情報共有 ・イノベーションフォーラム会員への情報共有
5	人材育成・担い手対策支援	ビジネス林業等担い手確保育成事業	64,470	新規就業者や森林技術者を広域的に確保・育成することにより、市町が地域の実情に応じた森林整備を実施できる体制づくりを支援	・研修会等（569人） ・林業就業支援サイトの運営 ・森林技術者研修（6人） ・組織力向上研修（9経営体） ・高校生への出前講座（11校236人）
6	森林整備の支援等	主伐型路網構築モデル事業	54,250	市町や林業経営体等で構成する地域の森林管理を推進する協議会が計画する基幹的作業道網のモデル構築を支援	・基幹的作業道開設（3路線、3,480m）
7	森林整備の支援等	木材生産加速化（担い手育成型）モデル事業	6,084	未整備未集約の森林において、林業経営体が行う所有者との合意形成や施業を支援し、周辺森林のモデルとして整備することで、市町の森林整備を進める基盤を創出。	・合意形成（56人、105.80ha） ・間伐、森林作業道等
8	人材育成・担い手対策支援	農林環境専門職大学管理運営	1,910	将来の林業現場を担う人材育成のため、県立農林環境専門職大学において、外部講師の招聘や、林業の現場実習を行うための備品購入等	・外部講師招聘 ・林業機械実習 ・機材レンタル（地上型レーザー）
計			170,469		

### ■今後の主な活用計画

市町が実施する森林環境譲与税関連事業の支援、森林整備につながる人材の育成